

茅野市議会 2013年12月(27号)

野沢明夫の議員報告

■野沢明夫 Profile プロフィール

昭和30年1月25日東京都豊島区生 58歳
横浜市立大学商学部 卒業
有限会社野沢塗装店創業 現・取締役会長
〈役歴〉茅野商工会議所青年部 副会長
茅野市消防団湖東分団 庶務・分団長
茅野ライオンズクラブ 幹事
〈現職〉茅野市ソフトテニス協会 副会長
茅野ライオンズクラブ薬乱防止委員会 委員長
334-E地区(県)ライオンズクエスト 特別委員
茅野市薬物乱用防止協議会 事務局
結婚支援事業「出会いの広場の会」 事務局
〈家庭〉義母 妻 一女一男
〈好きな言葉〉「学則不固」(学べば固ならず)

〈政治信条〉「何事も批判的検証の視点で」
〈身体〉身長178CM、体重0.099トン
待望の100Kgを切りました。
〈趣味〉ソフトテニス、海釣り、温泉、旅行
〈議会〉経済建設委員会 委員長(H23)
(2期目) 予算決算委員会 委員長(H24)
消防委員会 会長(H23~24)
議会運営委員会 委員長(H25)
地域づくり政策研究会(議連) 会長

■事務所(野沢塗装店内)

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891
TEL: 0266-77-2058
FAX: 0266-77-2052
E-mail: akky4241@po30.lcv.ne.jp



12月定例会の〈一般質問内容〉は次のようなものでした。

- ①「新教育委員長に聞く学校教育について」
- ②「不法投棄について」

■①「新教育委員長に聞く学校教育について」

委員長はこれまで就任4年目の委員から選ばれていました。今回は「委員長職は継続性が求められる」として複数年務めることを念頭に2年目の吉田一氏が選ばれました。その点を踏まえて以下5点に渡り質問しました。

(1) 委員長の複数年化について聞いたところ、「再任の可能性」があるということで、制度上、任期が3年とか4年とか定まったわけではなく、あくまで1年毎の委員互選は変わっていないとの返答でした。それらは「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に「任期は1年とする。ただし再選されることができる」と規定されていて、茅野市が独自に変えることはできないのです。

●再質問では、教育委員が学校教育に専心するために「スポーツ文化」などの生涯学習部門の市長部局への移行の考えを質しましたが、そのような考えはないとのことでした。

(2) 「知徳体」についての考えは、バランスが大切で、道徳の教科化については、実施に際しては慎重な対応が必要との見解でした。

●「読書活動による他の活動への圧迫がある」と聞くが、聞いたことはあるか？との問いには「そのようなことは耳に入ってこない」との返答。部外者の私には「先生の本音」が伝わってきますが、教育委員には伝わらない現実があります。

(3) 今後取り組んでいこうと考えている課題について、「通学区」は検討委員会等、実質的審議の場は現段階では設けないとの返答。(小中連携・一貫教育を進める上で通学区制に関わらざるを得ないと答弁しているのに、なぜかしら?)

(4) 学校と地域社会との仲介役としての教育委員会の在り方について
学校訪問の現状は、南信教育事務所の指導主事が年各校一回来訪するに合わせて同行するとのこと。(なぜ教育委員だけで行かないんでしょう?)

(5) 校長会への教育委員は現在出席していません。なぜかしら？ 教育長が出て教育長から報告があるからよとの答弁で、それによって教育行政に齟齬（そご：食い違い）はないとのこと。必要に応じて参加を申し入れることもあると消極的でした。

<私はこちら考える> 先生と保護者、先生と教育長、学校と地域の仲立ちをする立場こそが教育委員の役割だと思います。先生や校長も校長の先輩である教育長には言いにくい、保護者も先生には直接言いにくいこともある。学校へ式典や行事の時だけ行くのではなく、ましてや月一回の教育委員会の会議で報告を受けるだけでなく、学校へ飛び込んで「新しい発見」を肌で感じてほしいと思います。そのために4人の委員がいることを忘れず、手分けをして「これは私たちの仕事だ」と言ってやってほしいと思いますが、皆様はどうお考えになりますか？ それに議会にも常時出席してほしいですね。



■②「不法投棄について」

ボランティア活動で、杖突峠や運動公園の周りをゴミ拾いをします。杖突峠では、カーブの連続区間で、上からのゴミが下の道までつながって落ちていてどうにも手の付けられない状況があります。捨ててあるものも、コンビニ弁当のビニール袋から飲み残しのペットボトル、缶、タイヤ、自転車、塗料の一斗缶、電子レンジなどの家電製品さまざま。捨てる人のモラルを疑う光景です。

- (1) 不法投棄の現状は、全体を把握することは困難だが、市への通報は平成24年度では44件、平成25年11月までは33件。減少傾向にあります。
- (2) 諸団体の活動状況は、美サイクル茅野、環境自治会、河川愛護団体が、上川アダプトプログラム・クリーンウォークなどに述べ年間21000人参加している。パトロールは市職員が一週間に2~3回行い、年150日回収も含めて行っているとのこと。
- (3) 今後の対応：看板の設置は逆にそこが不法投棄の場所と特定してしまう恐れもあることから、積極的では無いようです。一方、不法投棄防止ネット、フェンスなどの設置は検討するとのことでした。また、間伐した森林内には捨てられなくなったことなどから、地権者には積極的に働きかけているとのことでした

<私はこちら考える>

「何これ珍百景」テレビ番組に、茅野市宮川の名前が出てびっくり。聞けばスフィンクスが置かれ、ゴミの投棄が少なくなったとのことでした。茅野市も「赤い鳥居」でも作って地権者に設置してもらったらどうでしょう。信心深い人は捨てないかも。

私の意見と判断

(議案と請願陳情、意見書について)

■議案代86号 茅野市ひとり親家庭等児童入学・卒業祝い金条例を廃止する条例

負託委員会：福祉教育委員会（野沢所属）にて可決 本会議 可決 野沢：賛成

<賛成意見> 議案説明では、担当部長から廃止のための廃止の説明に終始し、代るべきすでに実施されている施策で充分ひとり親家庭への支援は行われているので、廃止して当然と聞きました。その後一般質問の市長答弁でも、この条例廃止が、いわゆる200億規模予算の

実現のためとの説明があり、担当部長からも「正直心苦しい」発言が出るなど苦渋の決断であることが判明しました。なお紙上で「奨学金の見直し・廃止」が決まっていたましたが、ひとり親家庭への影響を考えて見送った経過が説明され、一定の配慮があったと思い賛成し廃止に同意いたしました。予算削減に伴い3月決算議会はさらに注視しないといけません。

■議案代 89号 平成 25 年度茅野市一般会計補正予算 (5号)

負託委員会：予算決算委員会 委員会決議：可決 本会議決議：可決 野沢：反対

<反対意見>中学校台湾交流事業支出について、①教育面からは民間交流が基本で事業主体が市であることは疑問。②観光面では子供をだしに使うなどの意見もある。本来の事業主体は観光協会。市長兼務の悪しき例となる。③現下の予算削減の流れに反し市民理解は得にくい。

■請願 3 若者の就労支援・労働環境の改善強化を求める請願

負託委員会：経済建設委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択

野沢：採択に賛成

<意見>委員会も本会議も、意味不明の討論意見によって不採択。理解できませんでした。

■請願 4 憲法 96 条の発議要件緩和に反対する請願

負託委員会：総務環境委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択

野沢：採択に賛成

<意見>憲法改正は時の勢力に影響されぬよう厳しい条件でなくては意味がないと考えます。反対討論では「時代に合った間接民主政権の与党が変えるのは世界の情勢」と信じられないノーマジな発言。時勢に流されないものが憲法なのにと考えた次第です。

■請願 5 集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願

負託委員会：総務環境委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択

野沢：採択に賛成

<意見>不採択討論「反対するだけでは済まされない、時代の流れだ」との変更を追認する発言が多選議員からあり、半世紀変えなかった解釈が変わることへの疑義もないのかと、いささかあきれました。茅野市議会の与野両党所属議員のいつもの論調でした。

■陳情 9 TPP をめぐる情勢をふまえた政府への働きかけに関する意見書の提出を求める陳情

負託委員会：経済建設委員会 委員会決議：採択 (2 対 2 で委員長採決)

本会議決議：辛くも採択 野沢：採択に賛成

<意見>「農業に限定せず産業全体で判断するべき」「交渉中なので継続審査」など消極的意見が反対討論で見られたのは寂しい限り。意見書も辛くも可決され提出の運びとなり一安心。

■陳情 11 介護保険制度の拡充を求める陳情書、議代 30 号意見書案も否決されました。

負託委員会：福祉教育委員会 (野沢賛成) にて採択 本会議：不採択

<意見>税と社会保障の一体改革に伴う消費税増税は何だったのか？給付削減と利用者負担増は約束違反。政府方針追従の反対意見が多く不採択、純粋な声さえ反対するのかという思い。

■陳情 12 特定秘密保護法制定に反対する意見書提出についての陳情書

負託委員会：総務環境委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択

野沢：採択に賛成

<意見>制定しないよう求める陳情で、すでに制定されたので実行不可能で退席された方もありましたが、制定後でも反対表明には意義があると思い、採択に賛成しました。

■議第 31 号 意見書案の提出 (特定秘密の保護に関する法律の慎重・適正な運用を求める)

本会議 賛成多数可決 野沢 反対

<意見>法案そのものに反対のため反対しました。廃案を求める意見書を出したいくらいと考えますが今の茅野市議会の情勢では無理と判断しました。提出者の「運用で魂を入れる」とはもともとの法律に魂が無いと言っているに等しく、発言の自己矛盾に気付いているのかしら？

9月議会後から現在まで

- 10月 13日 新井区防災訓練
 14日 市民スポーツ祭
 15日 ライオンズクラブ 例会
 16日 議会全員協議会
 17日 木戸口神社例祭
 19日 社会保険協会バスハイク
 21日 薬物乱用防止教室豊平小 6年
 出会いの広場の会役員会
 23日 ライオンズクラブ 4 クラブゴルフ
 消防分団長思い出会もりもり会
 25日 ライオンズ クエスト合同会議小諸
 26日 中沢國忠様叙勲を祝う会
 27日 東京の兄弟会ゴルフ
 28日 ~29日 中央病院組合議会研修
 視察香川県三豊総合病院
 29日 長峰中学校改築竣工式
 議連：運協会長懇談会
 31日 薬物乱用防止教室原小 5年
 ライオンズクラブ 次期キャビネット役員会
- 11月 1日 6市町村議員親睦ゴルフ大会
 茅野高校地域と歩み発展させる会
 3日 湖東公民館祭り
 5日 ライオンズクラブ 例会
 6日 中央病院起工式
 7日 ~8日 伊勢原市議員交流会
 9日 新そば祭り
 10日 まごころ弁当配り
 12日 議会全員協議会
 消防消友会
 13日 ライオンズクラブ 理事会
 湖東地区まちづくり懇談会
 14日 新井福祉推進事業講座
 16日 薬物乱用防止教室金沢小 4、6年
 17日 パートナーシップ推進大会
 スナックチャンピオン 30周年
 18日 中央病院組合議会
 19日 地域づくり政策研究会会議
 ライオンズクラブ ナイター例会
 20日 ハハ会ゴルフ大会(矢崎和広を囲む)
 21日 ライオンズ クエスト合同会議小諸
 23日 社会福祉大会
 24日 レオ丸子合同研修会
 25日 議会運営委員会
 27日 12月定例会開会
 議会報告部会
 28日 薬物乱用防止教室原小 5年
 議連：コミュニティセンター長懇談会
- 11月 29日 地域づくり政策研究会会議
 30日 ~1日 横浜市大OB会東京
- 12月 3日 ライオンズクラブ 例会
 薬物乱用防止教室金沢小 5年
 4日 薬物乱用防止認定講師講習会
 5日 議案質疑
 8日 新井区区総会
 9日 一般質問①日目
 10日 一般質問②日目

〈議員活動、公職、奉仕活動、行事参加、その他の活動〉
 参加行事多数のため行間をつめて表示いたしました。
 読みにくい点はご容赦下さい。

- 11日 一般質問③日目
 予算決算委員会
 12日 薬物乱用防止教室宮川小 6年
 13日 薬物乱用防止教室湖東小 6年
 福祉教育委員会
 14日 地域づくり政策研究会会議
 北山浦スケート大会
 15日 出会いの広場の会 XマスP
 16日 薬物乱用防止教室宮川小 5年
 17日 ライオンズクラブ クリスマス例会
 18日 市校長会へライオンズ クエスト説明会
 12月議会閉会
 19日 湖東区長会
 梶の葉会(欠)
 21日 内山財産区忘年会
 26日 モリモリ会
 27日 仕事納め
 31日 梶の葉会前宮振る舞いイベント

<6市町村親睦ゴルフ大会>

(11月1日東急GC原村当番)

18名参加して開催

- 優勝 野沢明夫 52・49:101
 準優勝 横山 真 43・42:85(諏訪)
 3位 宮坂武男 8位 篠原啓郎
 12位 伊藤 勝 14位 小松一平
 15位 勅使川原はすみ

私は7大会で4回目の優勝。ハンデに恵まれての勝利。賞品はゴルフバック。
 なお個々の詳しいスコアは名誉のために本人に聞いてください。ちなみに、茅野のベスグロは篠原議員の98です。

議員連盟「地域づくり政策研究会」

堀晃、伊藤玲子、小池賢保、伊藤勝、野沢明夫

コミュニティ運協会長に続いて、コミュニティセンター所長(市職員)との懇談会を開催いたしました。センター機能強化のための人の配置や予算を変えて、地域とのつながりをより深める方法や課題を話し合いました。これからは、実態の人件費や経費を調査して、その他の組織の社協職員や、どんぐりメイトなどの方々とも懇談したいと考えています。